

MailNetz利用規定

MailNetz利用規定(以下「本規定」といいます。)は、碧海信用金庫(以下「当金庫」といいます。)が提供する電子交付サービス「MailNetz」(以下「本サービス」といいます。)を利用する場合の取扱いを定めたものです。本サービスの提供に際しては、当金庫と本サービスの利用者間に以下の規定が適用されるものとします。

第1条 サービスの内容

本サービスは、第2条に定める対象帳票を、紙媒体に代えて電子的に交付(以下「電子交付」といいます。)するサービスです。

第2条 対象帳票

- 1 本サービスの対象帳票は、当金庫ホームページに掲載するものとします。当金庫は対象帳票を適宜変更できるものとします。
- 2 対象帳票の公開期間は8年間とします。

第3条 利用者

- 1 本サービスの利用者は、対象帳票の交付を受ける法人のお客様とします。
- 2 前項の規定にかかわらず、「インボイス管理票」については、個人事業主のお客様も利用できるものとします。

第4条 閲覧可能時間

- 1 本サービスは、原則として年中無休、24時間利用可能です。ただし、メンテナンス期間中は本サービスの利用ができません。
- 2 当金庫は、やむを得ない場合、事前の通知なく取扱時間を変更することがあります。

第5条 利用方法

- 1 利用者は、自らが占有し管理するパソコン、スマートフォン等により、インターネットを通じて本サービスを利用することができます。対象帳票は、PDF形式のファイルとして提供します。これらのファイルの閲覧には、PDF閲覧ソフトが必要となります。なお、提供されたファイルは保存および印刷が可能です。
- 2 公開期間が経過した帳票の再交付はいたしません。長期保存が必要な場合は、公開期間内に帳票データをダウンロードしていただき、利用者自身の端末に保存してください。

第6条 利用手数料

- 1 本サービスの利用手数料は無料です。ただし、通信料については利用者の負担となります。
- 2 残高証明書の発行については、別途、自動発行のお申し込みが必要で、当金庫所定の手数料を申し受けます。

第7条 サービスの開始

- 1 当金庫は、利用者に対して初めて電子交付サービスの対象となる帳票を作成した場合、「MailNetz」へのログインIDおよび仮パスワードを記載した「ご利用開始のお知らせ」を利用者の届出住所宛に郵送します。
- 2 利用者は、受け取ったログインIDおよび仮パスワードを使用して「MailNetz」にログインします。その後、メールアドレスの登録およびパスワードの変更を行うことで、利用登録が完了します。

第8条 本人確認

- 1 当金庫は、ログインID、パスワードにより利用者の本人確認を行うものとします。
- 2 本人確認方法は、次に定める通りとします。
 - (1) 利用者が端末にて提示または入力したログインID、パスワード等と当金庫に登録されている各内容の一致により確認します。
 - (2) 当金庫は、前一号に基づき本人確認および依頼内容の確認を行うことにより、次の事項を確認できたものとして取扱います。
 - ① 利用者の有効な意思による利用であること。
 - ② 当金庫が受信した依頼内容が真正なものであること。
 - (3) 当金庫が本項に定める本人確認および依頼内容の確認をして取引を実施した場合、ログインID、パスワードの不正使用、誤使用その他の事故があっても当金庫は当該取引を有効なものとして取扱い、また当金庫の責めに帰すべき事由がある場合を除き、そのために生じた損害について、当金庫は責任を負いません。

第9条 パスワード等の管理

- 1 パスワードは、利用者の責任において厳重に管理し、第三者へ開示しないでください。また、生年月日、電話番号、連続番号など他人に推測されやすい番号での登録は避け、適切に管理してください。
- 2 利用者が、パスワードを当金庫所定の回数連続して誤入力した場合、本サービスの利用は即時停止されます。サービスの再開には、当金庫所定の手続きが必要となります。
- 3 パスワードの偽造、変造、盗用または不正使用の可能性がある場合は、直ちに当金庫にご連絡ください。この連絡前に生じた損害について、当金庫は責任を負いません。

第10条 届出事項の変更等

氏名、住所その他の届出事項に変更があったときは、利用者は直ちに当金庫所定の方法により届け出るものとします。この届出前に生じた損害について、当金庫は責任を負いません。

第11条 郵送による交付

対象帳票は原則、電子交付サービスでの提供となります。

インターネット接続環境が整備されていない等のやむを得ない理由に限り、郵送で交付いたしますので、所定の依頼書をお取引店にご提出ください。

ただし、郵送での交付には、依頼の都度、当金庫所定の手数料を申し受けます。

第12条 国外からのご利用

本サービスは、国内からの利用のみとします。国外から利用した場合の処理結果、およびそれによって生じた損害について当金庫は責任を負いません。

第13条 規定等の適用

本規定に定めない事項については、当金庫の各種規定により取り扱います。

第14条 禁止事項

利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為又は該当すると当金庫が判断する行為を行わないものとします。

- (1) 法令に違反する行為または犯罪行為に関連する行為
- (2) 当金庫、本サービスの他の利用者またはその他の第三者に対する詐欺又は脅迫行為
- (3) 公序良俗に反する行為
- (4) 当金庫、本サービスの他の利用者またはその他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利または利益を侵害する行為
- (5) 本サービスのネットワークまたはシステム等に過度な負担をかける行為
- (6) 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
- (7) 当金庫のネットワークまたはシステム等に不正にアクセスし、または不正なアクセスを試みる行為
- (8) 第三者に成りすます行為
- (9) 本サービスの他の利用者の情報の収集
- (10) 当金庫、本サービスの他の利用者またはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
- (11) 反社会的勢力等への利益供与
- (12) 前各号の行為を直接または間接に惹起し、または容易にする行為
- (13) その他、当金庫が不適切と判断する行為

第15条 免責事項

次のいずれかの事由により本サービスの取扱いに遅延、不能等があっても、当金庫の責めに帰すべき事由がある場合を除き、これによって生じた損害について当金庫は責任を負いません。

- (1) パスワード等の不正使用・盗用および通信電文の改ざん・盗み見、その他の事故によるもの。
- (2) 通信経路において盗聴がなされたことによるパスワード等および取引情報の漏洩によるもの。
- (3) 災害・事変、裁判所等公的機関の措置その他やむを得ない事由によるもの。
- (4) 当金庫または本サービスの運営体が相当の安全策を講じたにもかかわらず、端末、通信回線またはコンピュータ等に生じた障害によるもの。
- (5) 利用者のパソコン、スマートフォン等の機器の故障によるもの。

第16条 機密保持

利用者および当金庫は、本サービスに関して知り得た当金庫および第三者の情報を外部に漏洩しないものとします。

第17条 利用停止

不正に利用されるおそれがあると当金庫が判断した場合等、当金庫が利用者に対する本サービスの利用停止を必要とする相当の事由が生じた場合は、当金庫はいつでも、利用者に事前に通知することなく本サービスの全部または一部の利用停止等の措置を講じることができます。またこれにより生じた損害について当金庫は責任を負いません。

第18条 本サービスの終了

当金庫は、本サービスの全部または一部を停止することがあります。その場合は、事前に相当な期間をもって当金庫所定の方法により告知します。

第19条 譲渡・質入れ・貸与の禁止

本サービスにもとづく利用者の権利は、譲渡・質入れ・貸与することはできません。

第20条 準拠法・管轄

本契約の準拠法は日本法とします。本契約に関する訴訟については、当金庫本店の所在地を管轄とする裁判所を管轄裁判所とします。

第21条 本利用規定の変更等

当金庫は、本規定の内容を任意に変更できるものとします。

変更内容は、当金庫ホームページでの表示、店頭での表示その他相当の当金庫所定の方法で公表するものとし、当金庫は、公表の際に定める適用開始日以降は、変更後の内容に従い取り扱うこととします。

なお、当金庫の責めによる場合を除き、当金庫の任意の変更によって損害が生じたとしても、当金庫は一切責任を負いません。

以上

(2026年1月制定)